

未来の会は
こう考えています

まちの未来－合併 は住民投票で

合併協議会が、合併という市民にとって重要な問題を協議することから、土日や夜間の開催も含め、多くの市民が傍聴できるような開催日時の設定をするなど、市民参加を積極的に進めるべきです。

また、市民の意見や要望を反映させるため、市民懇談会や説明会の開催、住民意向調査の実施を求めます。そして最終的に、合併するかしないかを決めるのは、住民投票など、市民の意見を聞いて決定すべきです。



合併で どうなる

市民負担やサービス わたしたちが知りたいことは

具体的に決まらず
先送り

使用料・手数料は「両市において調整する」？

第7回協議会では、使用料・手数料等の取扱いが協議されました。「受益者負担のあり方、負担の公平性などを勘案し」「両市において調整する」としています。が、協議会でも意見があったようです。

小・中学校の統廃合 推進 新市で検討

合併によって心配される、小・中学校の統廃合は、「新市において新たな検討組織を立ち上げ、学

市役所の位置は 終盤で協議

また、市民アンケート結果で「合併についての不安項目」で、門真市で「役所が遠くなり不便になる」が一位になっていますが、合併協議会では市役所の位置については、協議会の終盤で協議する

「住民投票にするか、アンケートにするか協議会で決めていただきたい」

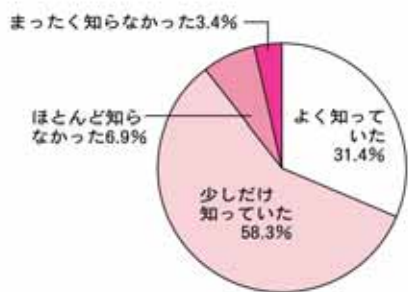
第2回合併協議会で東会長(市長)が発言

「あくまでも最終的に合併を決めるのは、私は市民だと思っています。市民へのこれへの問い方はいろいろあると思います。その問い方につきましても、合併協議会の方々に考えていただいて、そして結論を出していただきたい。住民投票にするか、大がかりなアンケートにするか、その他いろいろあるうかと思いますが、そういったこともこの協議会で決めていただきたい」

暮らしにかかわる

新市まちづくり 計画策定のための アンケートより

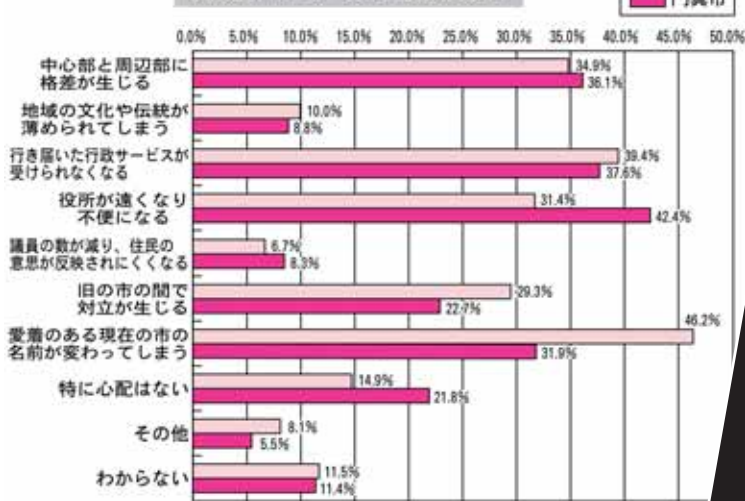
合併の取り組みに対する周知度(門真市)



このアンケートは、合併協議会が、両市が合併した場合、どのようなまちをめざすのかなどの、新市まちづくり計画を策定するために、門真市と守口市に住む20歳以上の住民各2,500人、合計5,000人を無作為に抽出し、9月12日から22日にかけて実施したもの。回収率は1,844件(回収率36.9%)

この不安、どう解決するの？

合併についての不安項目



ことだから、はっきりと示して下さい